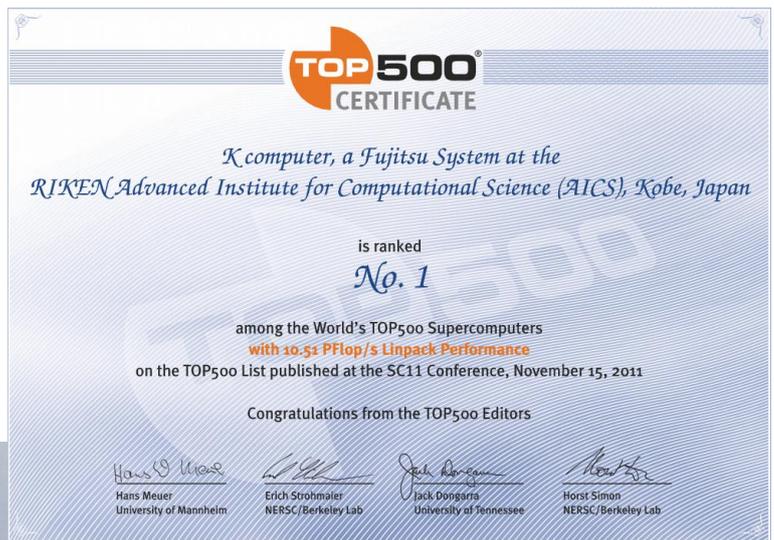




SS研ニューズレター選集

vol.12



2012年5月11日発行

ニュースレター選集について

- 「SS 研ニュースレター選集」は、サイエンティフィック・システム研究会 (SS 研) の分科会活動の活動報告として、1 年間の講演資料から代表的なものを選出して冊子としたものです。毎年 5 月の SS 研通常総会に合わせて発行しています。下記よりダウンロードできます。

<http://www.sskn.gr.jp/MAINSITE/> →資料ダウンロード → ニュースレター選集

- 分科会活動の講演資料は SS 研 Web サイトに掲載しています。
(一部 SS 研会員限定)

<http://www.sskn.gr.jp/MAINSITE/> →資料ダウンロード → ニュースレター

表紙画像



理化学研究所と富士通が共同で開発中のスーパーコンピュータ「京(けい)」は、LINPACK の演算速度のランキングである TOP500 リストにおいて、2011 年 6 月の第 37 回と同年 11 月の第 38 回の 2 回連続で世界最高速と認定され、第 1 位を獲得しました。日本のスーパーコンピュータが TOP500 リストで第 1 位となるのは、2004 年 6 月以来のこととなります。

左上	提供: 富士通(株) スーパーコンピュータ「京」システムラック
右上	提供: 理化学研究所 TOP500 CERTIFICATE (認定証) ※第 38 回のもの
下	提供: 理化学研究所 計算機室内のスーパーコンピュータ「京」

ニ ュ ー ス レ タ ー 選 集 Vol. 12 目 次

(敬称略)

◆巻頭言	サイエンティフィック・システム研究会 会長 村上 和彰 (九州大学)	1
------	---	---

I. システム技術分科会 選出

■	大学における全学生教職員への小型無線端末の配布 小柏 伸夫 (共愛学園前橋国際大学)	5
■	データセンタを利用したクラウド型演習室の構築 中村 直人 (千葉工業大学)	23

II. 教育環境分科会 選出

■	大阪大学における留学生支援の現状 —留学生に魅力的な大学とは?— 近藤 佐知彦 (大阪大学)	45
■	社会人基礎力の育成と自己評価能力向上への取り組み —武蔵大学における三学部横断型ゼミナール・プロジェクト— 笠原 一絵 (武蔵大学)	65

III. 科学技術計算分科会 選出

■	東日本大震災での津波の被害像と今後の減災への課題 —津波数値シミュレーションへの現状と期待— 今村 文彦 (東北大学)	95
■	エクサバイト規模のストレージシステムへ向けて 佐々木 節 (高エネルギー加速器研究機構)	111

IV. 合同分科会 選出

■	セルフデベロップメントとプログラミング 和田 英一 (IJ 技術研究所)	141
■	ICT は新しい社会基盤とどのように協働するか 山口 英 (奈良先端科学技術大学院大学)	169

◆ご参考	2011 年度活動一覧	191
------	-------------------	-----

◆編集後記	広報委員会 委員長 上島 豊 (個人会員)	199
-------	----------------------------	-----

□当冊子に記載された機関名、所属名、役職名および原稿の内容は、発表/執筆当時のものです。

□登録商標について

会社名、機関名、製品名は各社、各機関の商標または登録商標です。

巻頭言

サイエンティフィック・システム研究会
会長 村上 和彰
(九州大学情報基盤研究開発センター)

サイエンティフィック・システム研究会（SS研）は、大学や研究所などの科学技術分野におけるコンピュータ利用機関を主体とした研究会として1978年に設立されました。以来33年間、会員の相互利益を図ることを目的に、各種の分科会やWGなどの活動を通じて、コンピュータのシステム技術、応用技術、利用技術に関する質の高い情報共有・情報交換、そしてユーザとベンダーとの間での高度な議論の場として機能しています。これらのうち分科会活動の内容は『ニュースレター』で随時ご紹介しているところです。

この1年間のSS研の活動を振り返ってみますと、本冊子の巻末の活動一覧にあります通り、分科会、WG、タスクフォースともいずれも時宜を得た企画であり、有益な講演やディスカッションを行うことが出来たと思います。その中でも特に会員の皆様のご参考となると思われる講演資料を、皆様からのアンケート結果を参考にしながら選び出したのが、この『ニュースレター選集』です。スマートフォンやクラウドコンピューティングに代表される近年のコンピュータシステムの利用形態の変化、大学における教育方法の国際化や教育効果を高める工夫、さらなるスーパーコンピュータの活用、等を反映した選集になっているかと存じます。

12年にもわたって『ニュースレター選集』を発刊でき、今号で第12巻を数え、会員の皆様に通常総会でお渡しできることは大きな慶びでございます。2009年発刊の第9巻からは、会員以外の方にも広くご覧頂けるようになりました。SS研の活動成果を会員が活用されるのと同様に、会員外へも積極的に情報発信することによって広く社会に役立てる方針の一環です。これもひとえに、活動に熱心にご参加頂いている会員の皆様、広報委員および関係者の方々のご理解・ご協力によるものであります。ここに厚く感謝するとともに、この選集が広く活用されることを願って止みません。

2012年5月